

## 基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

社会福祉法人名 社会福祉法人 釧路若草会

(自)平成29年 4月 1日 (至)平成30年 3月31日

拠点区分 釧路共栄保育園

(単位:円)

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価償却額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額(E=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		摘要
		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額	
基本財産（有形固定資産）															
建物	4,235,000	4,235,000	0	0	847,000	847,000	0	0	3,388,000	3,388,000	5,082,000	5,082,000	8,470,000	8,470,000	
基本財産合計	4,235,000	4,235,000	0	0	847,000	847,000	0	0	3,388,000	3,388,000	5,082,000	5,082,000	8,470,000	8,470,000	
その他の固定資産（有形固定資産）															
建物	8,844,257	2,362,501	0	0	560,620	147,656	0	0	8,283,637	2,214,845	1,884,024	738,280	10,167,661	2,953,125	
建物附属設備	4,376,234	3,153,185	158,760	0	421,023	288,610	0	0	4,113,971	2,864,575	2,052,889	1,443,050	6,166,860	4,307,625	
構築物	2,168,141	0	1,766,880	1,324,000	431,250	121,366	0	0	3,503,771	1,202,634	1,291,496	121,366	4,795,267	1,324,000	
器具及び備品	1,461,055	236,788	237,600	0	383,364	48,160	0	0	1,315,291	188,628	2,547,399	52,172	3,862,690	240,800	
その他の固定資産（有形固定資産）計	16,849,687	5,752,474	2,163,240	1,324,000	1,796,257	605,792	0	0	17,216,670	6,470,682	7,775,808	2,354,868	24,992,478	8,825,550	
その他の固定資産（無形固定資産）															
ソフトウェア	803,594	746,547	0	0	163,442	151,839	0	0	640,152	594,708	177,062	164,492	817,214	759,200	
その他の固定資産（無形固定資産）計	803,594	746,547	0	0	163,442	151,839	0	0	640,152	594,708	177,062	164,492	817,214	759,200	
その他の固定資産計	17,653,281	6,499,021	2,163,240	1,324,000	1,959,699	757,631	0	0	17,856,822	7,065,390	7,952,870	2,519,360	25,809,692	9,584,750	
基本財産及びその他の固定資産計	21,888,281	10,734,021	2,163,240	1,324,000	2,806,699	1,604,631	0	0	21,244,822	10,453,390	13,034,870	7,601,360	34,279,692	18,054,750	
将来入金予定の償還補助金の額		0		0		0		0		0					
差 引	21,888,281	10,734,021	2,163,240	1,324,000	2,806,699	1,604,631	0	0	21,244,822	10,453,390					

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。  
ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。

2. 「当期増加額」には、減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。